

8 故障かな?と思ったとき

修理を依頼される前に、下記の点検をお願いいたします。

症状	考えられる要因	処置	掲載ページ
刃が開かない	ストッパーがはずれていない	ストッパーをはずしてください	5ページ
	ヤニがついている	ヤニをふき取ってください	9ページ
伸縮させた後、刃が開かない。または、刃は開くが、枝が切れない	内部機構が接続されていない	レバーを開いて、再度伸縮させてください	5ページ
太い枝が切れない	採取部(ツカミ)が枝をつかんでしまう	採取部(ツカミ)をはずしてください	8ページ
切断した枝がつかめない	つかみたい枝に採取部(ツカミ)が向いていない	つかみたい枝の方へ採取部(ツカミ)を向けてください	7ページ
切れ味が落ちた	刃の摩耗・カケ・フレ変形など	刃を交換してください	10・11ページ
	刃がしっかり取り付けられていない	再度、刃を取り付けてください	10・11ページ
鋸で切断しようとすると、パイプが伸縮してしまふ	パイプが接続されていない	パイプを接続させてください	8ページ

左記の点検をしてもなお異状がある場合
 「刃物の病院へお問い合わせください。」
ただちに使用中止。
 お買い上げの販売店または当社グリーンパパ事業部

9 SGマークについて



SG(エスジー)マークは、Safety Goods(安全な製品)の略号で、製品安全協会が定めたものです。構造・材質・使い方などからみて、生命または身体に対して危害をあたえるおそれのある製品について、安全な製品として必要なことなどを決めた認定基準を製品安全協会が定め、この基準に適合していると認められた製品にのみつけられるマークです。SGマーク認定製品は対人賠償責任保険の契約に加入しています。アルス園芸用高枝ばさみはSGマーク認定製品です。

10 アルスコポーレーション お客様ご相談窓口のご案内

刃物の病院  **グリーンパパ**
 伸縮式高枝鋸の点検・修理(有料)にご利用いただけます。
 刃物の病院「グリーンパパ」は、アルス商品を永くお使いいただけるように、メンテナンス・アフターケアなどの支援体制を推進しております。
 アルスコポーレーション株式会社
 グリーンパパ(事業部 刃物の病院) **0120-833202**
 営業時間 / 月曜日～金曜日 9:00～17:00 (祭日および当社休日を除く)

2009.10

ARS アルスコポーレーション株式会社
 CORPORATION 大阪府堺市中区八田寺町476-3 〒599-8267
 お客様サービス係 **0120-833202**
<http://www.ars-edge.co.jp/>

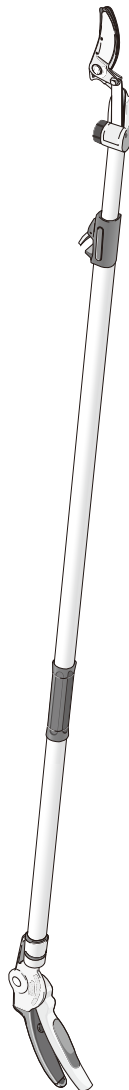
取扱説明書

ARS

アルス園芸用伸縮式高枝鋸

ズームチヨキ
 ZOOM CHOKI

フィルTR



取扱説明書

採取タイプ

No.160ZTR-2.0-3D
 No.160ZTR-3.0-5D

剪定タイプ

No.180ZTR-2.0-3D
 No.180ZTR-3.0-5D

刈込タイプ

No.190ZTR-2.1-3D
 No.190ZTR-3.1-5D

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。
 ご使用前に取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
 また、お読みになった後も大切に保管し、必要に応じてお読みください。

■もくじ■

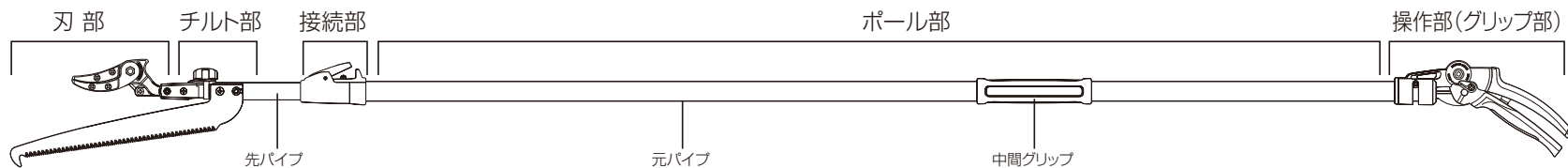
1 必ずお守りください	2~3
2 各部のなまえ	2~3
3 刃部の特長・用途	4
4 ご使用方法	5~8
5 ご使用後のお手入れ・保管方法	9
6 基本仕様	9
7 替刃方法	10~11
8 故障かな?と思ったとき	12
9 SGマークについて	12
10 アルスコポーレーション お客様ご相談窓口のご案内	12

1 必ずお守りください。

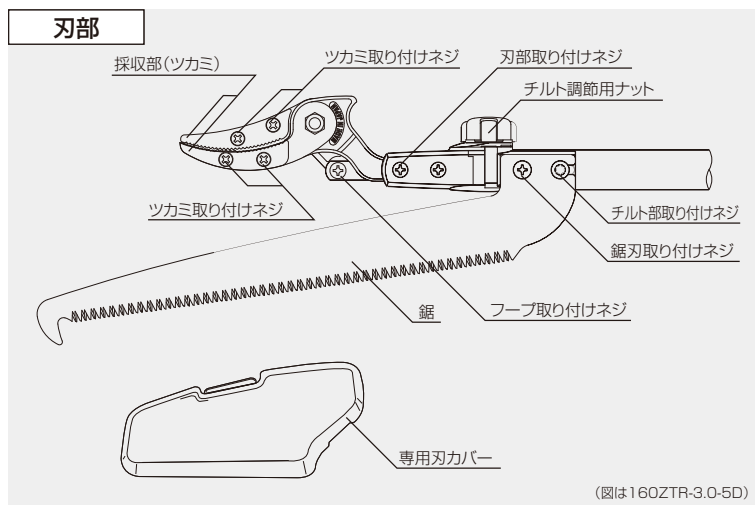
安全上のご注意

1. はさみの刃の部分指でさわったり、刃と刃の間に指や手など切断物以外のものは入れないでください。
2. 感電を防止するため、電線を切ったり、電線の近くでは使用しないでください。
3. 屋根や脚立の上など足元の不安定な場所では使用しないでください。
4. 切断物が落下し、思わぬケガをすることがありますので、切断を行っている真下では使用しないでください。子供やペットについても同様の注意をしてください。
5. 使用時の事故を防止するため、保護メガネ、帽子などを着用してください。
6. 持ち運ぶとき(移動の際は)、ストッパーをかけ、刃部には刃カバーを付け、十分に注意をはらってください。

2 各部のなまえ



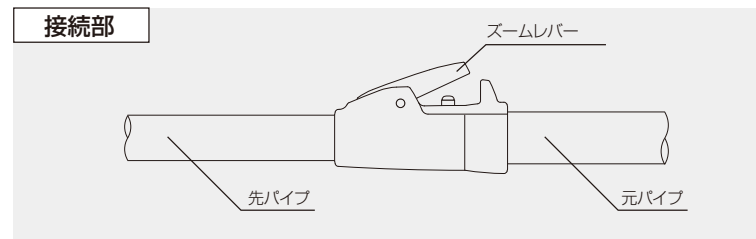
刃部



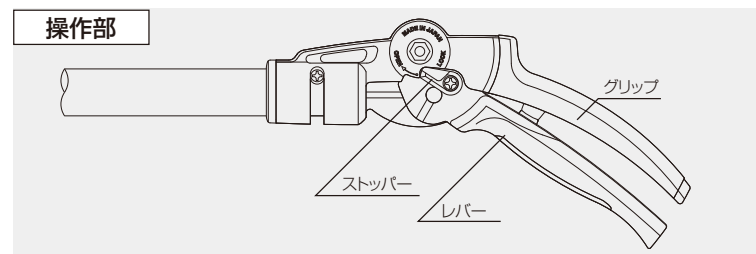
使用上のご注意

1. ご使用前には各部が確実に取り付けられているか点検して、異状の無いことを確認してください。異状があればご使用にならないでください。お買い求めの販売店もしくは、当社お客様サービス係にご連絡ください。
2. 本品は分解しないでください。作動不良の原因となります。
3. ポール部は踏んだり、ぶつけたりしないでください。作動不良の原因となります。
4. 園芸用高枝鋏以外の目的に使用しないでください。

接続部

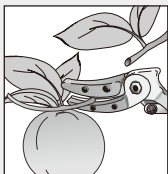


操作部



③ 刃部の特長・用途

① 採取タイプ



No.160ZTR-2.0-3D
(1.25m~2.0m)
No.160ZTR-3.0-5D
(1.8m~3.0m)

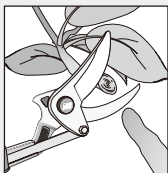


直径 **12mm**
生木
切断の目安
※ツカミ部砂研

果実、枝を確実につかむ採取タイプ。毛虫・養虫
やトゲに触れずに安全に作業できます。
(採取部《ツカミ》は取り外すことができます)

- 高炭素刃物鋼 ●鍛造刃 ●ハードクローム仕上げ ●打合いクッション
- アルミダイカスト+エラストマーグリップ ●刃カバー ●替刃式

② 剪定タイプ



No.180ZTR-2.0-3D
(1.25m~2.0m)
No.180ZTR-3.0-5D
(1.8m~3.0m)



直径 **15mm**
生木
切断の目安
※ツカミ部砂研

切れ味強力な剪定タイプ。太めの枝も確実に
カットできます。

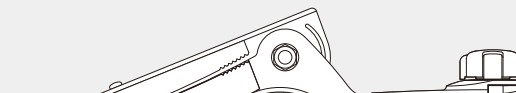
※剪定タイプは採取部(ツカミ)がないため、
切った枝等をつかむことができません。

- 高炭素刃物鋼 ●鍛造刃 ●フッ素樹脂加工 ●打合いクッション
- アルミダイカスト+エラストマーグリップ ●刃カバー ●替刃式

③ 刈込タイプ



No.190ZTR-2.1-3D
(1.35m~2.1m)
No.190ZTR-3.1-5D
(1.9m~3.1m)



直径 **9mm**
生木
切断の目安
※ツカミ部砂研

刃が長く、一度にたくさん切れる刈込長刃タイプ。
切った枝はつかみ刃でしっかりキャッチします。
(採取部《ツカミ》は取り外すことができます)

- 高炭素刃物鋼 ●ハードクローム仕上げ ●打合いクッション
- アルミダイカスト+エラストマーグリップ ●刃カバー ●替刃式

④ ご使用方法

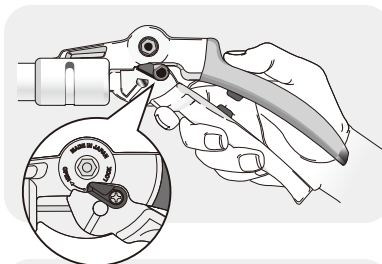
1.安全で作業しやすい服装を着用する。

- 長袖、長ズボン、手袋を着用し、エプロンなど汚れても気にならないものを着用してください。
- 保護メガネを着用してください。

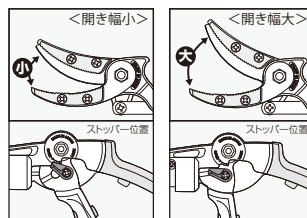
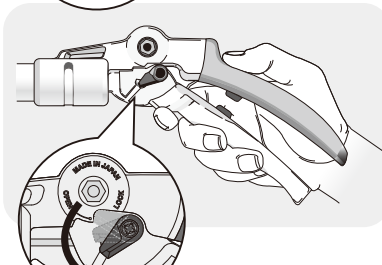


2.基本的な使い方

- ① 操作グリップ部のストッパーがかかっているか確認してから、刃カバーを取り外してください。

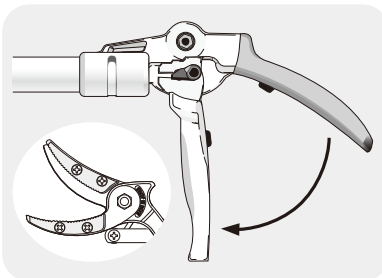


- ② グリップ部を握り、ストッパーをはずして、ゆっくりとレバーを開いてください。



※切断する太さに合わせて、刃の開き幅を2段階に調節できます。

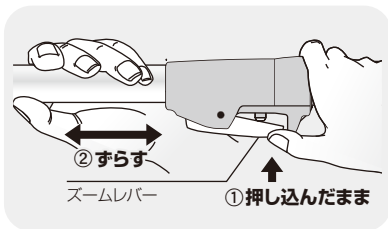
- ③ レバーと刃部は連動しますので、レバーを開閉させ、刃が開閉するか確認してください。



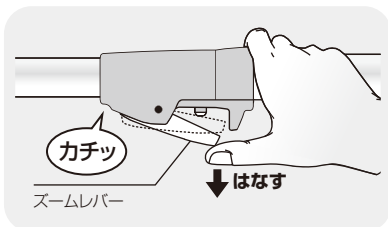
(図は160ZTR-3.0-5D)

4 ご使用方法

- ④ズームレバーを押し込んだ状態で、パイプをずらして伸縮させ、長さを調節します。

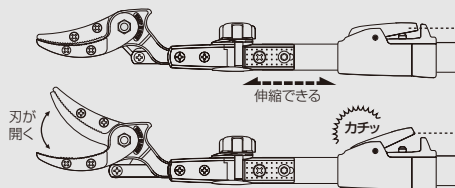


- ⑤連結位置の手前で一度止め、ズームレバーをはなし、ゆっくり動かして連結させてください。所定の位置で「カチッ」という音とともにパイプがつながります。



(内部の連結部材を確実につなげるため、レバーを1、2度握ってください)
※先パイプを伸縮させるときに引き出しすぎたり、縮めすぎないようにしてください。無理な伸縮は故障の原因となります。

ズームレバーの状態による伸縮と刃の関係



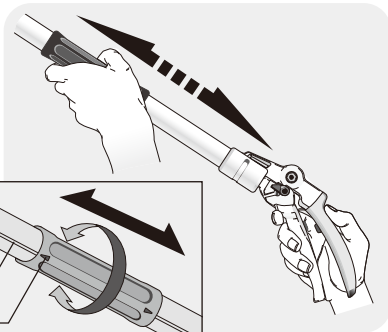
ズームレバーのロックを解除した状態

伸縮：○(伸縮できる)
刃先：×(刃が開かない)

ズームレバーのロックがかかった状態

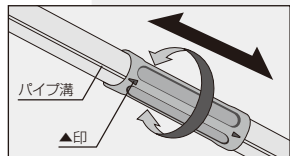
伸縮：×(伸縮できない)
刃先：○(刃が開く)

- ⑥元パイプの中間グリップを身長に合わせて、安定した姿勢で作業できるように、好みの位置に動かし、重量バランスを取ってください。



中間グリップ調節方法

- ①中間グリップの▲印を、パイプの溝に合うよう回転させてください。
②上下に動かし、お好みの位置で90°程度回転させ、固定してください。



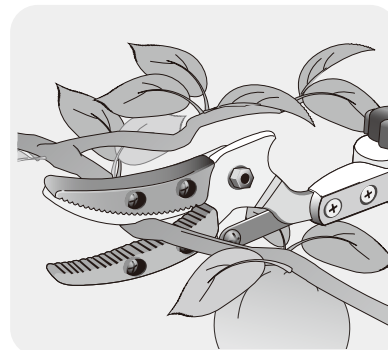
(図は160ZTR-3.0-5D)

4 ご使用方法

- ⑦刃部は、手で向きをかえることができます。最大270度回転できるので、枝の向きに合わせて回転してください。



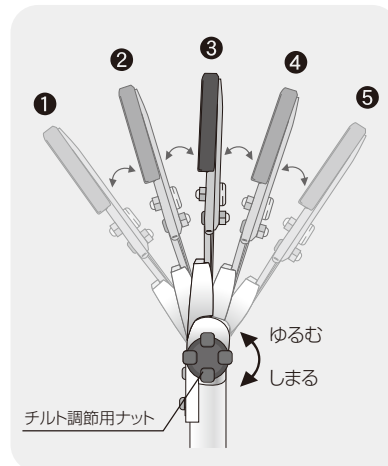
- ⑧準備が整えば、目標物(切りたい枝など)を挟んで、切断してください。鋭く切断でき、果実、枝などを採取部(ツカミ)でつかむ事ができます。



※果実や枝をつかむ場合は、つかみたいものの方へ採取部(ツカミ)を向けてください。
※採取部(ツカミ)があるのは
No.160ZTR-2.0-3D
No.160ZTR-3.0-5D
No.190ZTR-2.1-3D
No.190ZTR-3.1-5Dです。

3.チルト部の調節方法

- ①チルト調節用ナットを約1回転、反時計回りにゆるめます。
※チルト調節用ナットは、回し過ぎると機構からはずれますので、ご注意ください。
②刃先の向きは左右に最大30°ずつ5段階に振ることができます。用途に合わせて、お好みの位置に調節してください。
③チルト調節用ナットを時計回りに回転させて、しっかりと締めます。



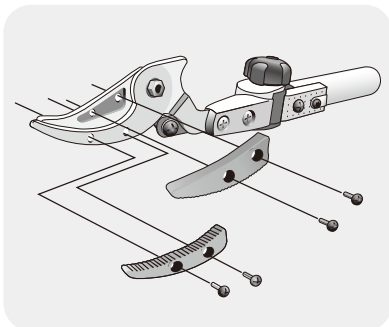
(図は160ZTR-3.0-5D)

4 ご使用方法

4. 太い枝を切るときは、採取部（ツカミ）を取り外してご使用ください。

- 太い枝（目安として、生木でφ8～φ15mmまで）を切る時には、採取部（ツカミ）がつかんでしまうので、採取部をはずしてご使用ください。

※はずした採取部（ツカミ）とネジは、なくさないよう注意してください。



5. 鋏では切れない太い枝は、付属の鋸を取り付けてご使用ください。

- 目安として、φ15mm以上の太い枝は、付属の鋸を取り付けて切断してください。

※取り付けの際は、必ずグリップ部のストッパーをかけてから行ってください。

※切断する際は、パイプを接続させた状態でご使用ください。接続させていない場合は、パイプが伸縮してしまい、切ることができません。

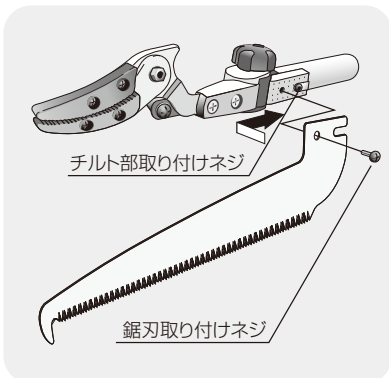


鋸刃取り付け方法

- ① 鋸刃取り付けネジをはずしてください。
- ② 鋸刃をスライドさせて入れ、穴位置を合わせて、鋸刃取り付けネジをしめてください。

※鋸刃をご使用にならない時は、取り付けネジを本体に取り付けておくなどし、なくさないようにしてください。

※鋸刃の取り付け、取りはずしにはチルト部取り付けネジをはずす必要はありません。故障の原因となりますので、絶対にはずさないでください。

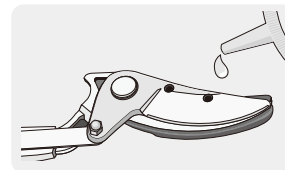


(図は160ZTR-3.0-5D)

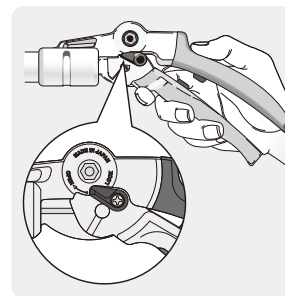
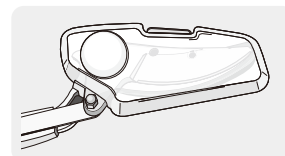
5 ご使用後のお手入れ・保管方法

- ① ご使用後は刃に付いたヤニ・葉等をブラシなどで取り除き、市販のオイルを注油してください。

※刃部は鋭利な刃付けをしていますので、刃部には手を触れないでください。



- ② 保管場所は湿気が少なく、お子様の手の届かないところを選び、倒れないように固定してください。また、刃部には必ずカバーを装着し、グリップはストッパーを掛けてください。



(図は160ZTR-3.0-5D)

6 基本仕様

品番	全長(最短)	全長(最長)	質量	伸縮ピッチ	伸縮段数
160ZTR-2.0-3D	1332 mm	2082 mm	1050 g	375 mm	3
160ZTR-3.0-5D	1832 mm	3082 mm	1310 g	312.5 mm	5
180ZTR-2.0-3D	1332 mm	2082 mm	1040 g	375 mm	3
180ZTR-3.0-5D	1832 mm	3082 mm	1300 g	312.5 mm	5
190ZTR-2.1-3D	1391 mm	2141 mm	1100 g	375 mm	3
190ZTR-3.1-5D	1891 mm	3141 mm	1360 g	312.5 mm	5

※全長及び質量は、高枝鋏のみのものです。鋸刃を取り付けると全長は、採取タイプ・剪定タイプで75mm、刈込タイプで16mmプラスされ、質量は60gプラスされます。

※SG標準測定法による採取部（ツカミ）の保持力は15N(約1.5kgf)です。

7 替刃方法



けがをするおそれがありますので、刃部には刃カバーを付け、手袋を着用のうえ、替刃交換を行ってください。

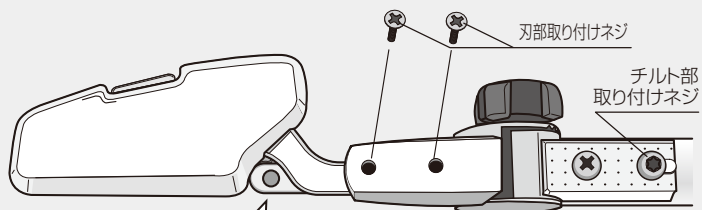
用意するもの

- 手袋
- プラスドライバー
- 8mmのソケットレンチもしくはメガネレンチ

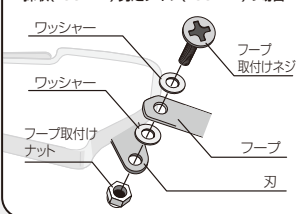
1. 刃部を本体より取り外す。

- ① 刃部取り付けネジ及びフープ取り付けネジとフープ取り付けナットを外す。

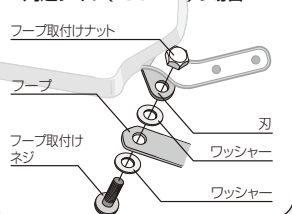
※フープ取り付けナットを外してから、フープ取り付けネジを外してください。
 ※はずした全てのネジ・ナット・ワッシャーは再度使用します。なくさないようにしてください。
 ※刃部の交換にはチルト部取り付けネジをはずす必要はありません。故障の原因となりますので、絶対にはずさないでください。



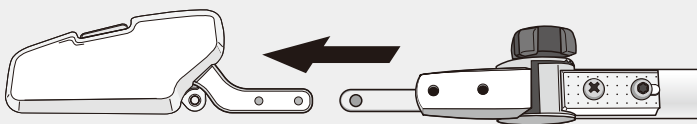
※採取(160ZTR)・剪定タイプ(180ZTR)の場合



※刈込タイプ(190ZTR)の場合



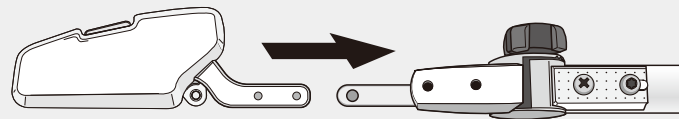
- ② 刃部を本体より引き抜く。



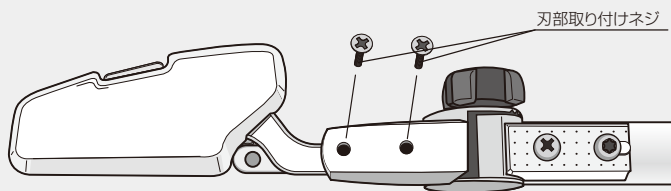
7 替刃方法

2. 新しい刃部を取り付ける。

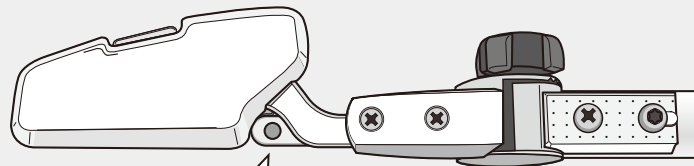
- ① 刃部を差し込む。
 ※チルト部とフープの間に刃を差し込んでください。



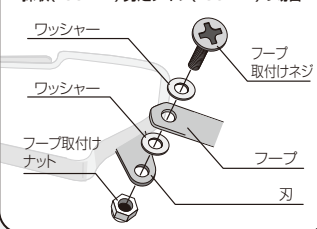
- ② 刃部取り付けネジを締め付ける



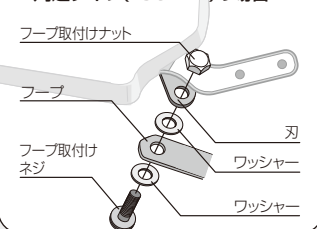
- ③ 刃部取り付けネジ及びフープ取り付けネジとフープ取り付けナットを締め付ける。
 ※フープ取り付けネジを締め込み、その後フープ取り付けナットを締め込んでください。
 ※採取・剪定タイプのもと、刈込タイプのはフープとワッシャーの位置が異なります。



※採取(160ZTR)・剪定タイプ(180ZTR)の場合



※刈込タイプ(190ZTR)の場合



これで刃部の交換は完了です。